

提案型協働事業計画書（初動支援交付金）

申請団体の概要	団体名	インターナショナルネットワーキング					
	設立年月日	令和５年１２月	団体の構成人数	４人			
	活動目的	当団体は、武豊町に在住及び就労されている外国籍の人たちの支援や交流を行い、地域の方々に理解をして頂き、外国籍の人たちと地域の方々にとって住みやすいまちにすることを目的とします					
	活動概要	月１回の定例会と他市の交流行事への参加を実施 外国籍の人たち・住民・行政の架け橋となる団体					
１ 事業の名称及び実施期間	名称：あつまれ！ワールドタウンたけとよ 期間：令和７年 ４月 １日 から 令和８年 ３月 ３０日						
２ 該当する第６次武豊町総合計画の９つのまちづくりの目標	分野８：多様な主体が連携・協働するまち 取組分野８－２ 相互理解（多文化共生）						
３ 事業の目的	交流会を開催し、武豊町に在住・就労する外国籍の人たちと地域の結びつきをつくり、偏見や決めつけを無くし、町民と外国籍の人たちがお互いに住みやすいまちづくりにする。また、交流会の中で行政出前講座や相談支援ブースを設置することで、行政情報を正しく理解してもらいながら、また、現在困っていることなどの解消に繋げる。						
４ 地域課題との関連	ごみの出し方や防災体制を始めとする行政情報への理解が不足していることから、地域からの誤解や偏見に繋がっている。 また、困りごとや悩みがあった場合の相談機関やネットワークもないため、悩みを抱えたまま生活を送っている人も多い。 取組分野８－２の課題にも挙げられているように、増加傾向にある外国籍の人たちが安心して暮らすことができる地域づくりや、町民との相互理解を深める多文化共生の取組を進めたい。						
５ 事業の内容等 (１) 事業内容と方法 (２) 実施場所 (３) 対象者 (人数等具体的に) (４) 事業ＰＲの方法 (５) その他	(１)外国籍の人たちと地域をつなぐ交流会 「あつまれ！ワールドタウンたけとよ」の開催 回数 年２回（夏：メイン国 ベトナム 冬：メイン国 インドネシア） 内容 ・音楽や食事、ゲームやワークショップを通じて外国の文化や習慣を紹介する ・行政出前講座（外国籍の人を対象）で正しい行政情報を知る「ごみの分別について（仮）」 ・行政情報の発信、相談ブースを設置し、行政情報の入手、相談支援に繋げる (２)中央公民館						

	(3)町内に在住・就労する外国籍の人。区、地域、園児・児童・生徒 20 名（参加申込制） (4)行政：広報誌、HP、公式LINE・保育園や学校 団体：地域回覧板、外国人労働者を雇用する事業所
6 事業実施により期待される効果 (1) 地域社会への効果 (2) 貴団体の発展を促す効果	・交流会を通じて外国籍の人たちと地域との結びつきをつくることで「外国籍の人」ではなく「●●さん」といった顔見知りの関係が形成される。 ・サロンで交流や対話をしていくことで、外国籍の人がお互いにとって住みやすいまちづくりを作ることができる。 ・今後も増加傾向にある外国籍の人たちに対して、行政情報や生活情報の発信を行い、外国籍の人たちが抱える悩み等の解消につなげることができる。
7 事業の特徴	団体・行政・日本語ボランティアとの協働事業 ・行政からは、周知啓発の協力のほか、外国住居の多い地域と人数、国籍のデータを提供していただく ・日本語ボランティアには、交流会で外国籍の人たちと地域や子供たちを繋ぐ役割を担っていただく
8 次年度以降の活動計画	提案型協働事業として、交流会の内容を充実させていきながら、以下に示す多文化共生施策を推進していきたい R 8：外国人労働者を雇用する事業所や民泊施設とのネットワークの構築（主に行政情報の発信が目的） R 9：SNSを通じた相談体制の構築（団体が外国籍の人たちをコーディネートし行政につなぐ） R 10：他国籍が集まる地域交流サロンの実施
9 その他	R 8からの事業展開として、日本福祉大学ゼミとの連携も視野に進めていきたい。

※ 記入欄が不足するときは、別紙を添付してください。